

治験・受託研究審査委員会 会議の記録の概要

1. 開催日時 平成26年3月14日（金） 16:30～17:00
2. 開催場所 独立行政法人国立病院機構刀根山病院 第1会議室
3. 構成委員名 出席者 藤村晴俊（委員長）、山口俊彦（副委員長）  
前田元、竹内規之、吉田欣司、戸川裕子、土井雅由、柴山貢、森隆一、  
平興隆、  
欠席者 井上幸子

※委員長が責任医師、分担医師になっている場合の審議進行は副委員長が行うが、副委員長不在時は委員会承認のもと指名されたものが審議進行を行う。

※構成委員の中で、責任医師あるいは分担医師、治験協力者になっている委員は、審議及び裁決には参加していない。

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

【審議事項（継続審査）】

下記事項について委員長（副委員長）及び治験管理室事務局より資料に基づき実施状況について説明があり、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

- 議題 エーザイ株式会社の依頼による筋萎縮性側索硬化症患者を対象とした E0302 の第Ⅲ相長期投与試験  
特に問題なし→承認
- 議題 大鵬薬品工業株式会社の依頼による肺癌患者を対象としたティーエスワンの第Ⅲ相比較試験  
特に問題なし→承認
- 議題 田辺三菱製薬株式会社の依頼による筋萎縮性側索硬化症を対象とした MCI-186 の第Ⅲ相試験2  
特に問題なし→承認
- 議題 大日本住友製薬株式会社の依頼による AD-810N の第Ⅱ相試験  
特に問題なし→承認
- 議題 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による GSK1223249（Ozanezumab）の第Ⅱ相試験  
特に問題なし→承認
- 議題 希少性神経・筋難病疾患の進行抑制治療効果を得るための新たな医療機器、生体電位等で随意コントロールされた下肢装着型補助ロボット（HAL-HN01）に関する医師主導治験  
特に問題なし→承認

議題 オピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験  
—二重盲検並行群間比較試験—  
特に問題なし→承認

議題 オピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験  
—継続投与試験—  
特に問題なし→承認

<中央治験審査委員会審議分>

議題 パーキンソン病患者を対象としたドネペジル塩酸塩の第Ⅲ相試験（医師主導治験）

議題 久光製薬株式会社の依頼による L-DOPA 非併用パーキンソン病患者を対象とした HP-3000 の第Ⅱ相試験

議題 グラクソ・スミスクライン株式会社による COPD 患者を対象とした GSK586129 の製造販売後臨床試験

議題 関節リウマチ患者を対象とした NI-071 の第Ⅲ相臨床試験

上記 4 試験は中央治験審査委員会の規定で継続審査を行った。

【審議事項】

下記事項について委員長（副委員長）及び治験管理室事務局より資料に基づき説明があった。

議題 パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象とした AD-810N の探索的試験  
（第 2 相）  
（→安全性情報等に関する報告）  
特に問題なし→承認

議題 希少性神経・筋難病疾患の進行抑制治療効果を得るための新たな医療機器、生体電位等で随意コントロールされた下肢装着型補助ロボット（HAL-HN01）に関する医師主導治験  
（→治験実施計画書の改訂）  
特に問題なし→承認

議題 オピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験  
—二重盲検並行群間比較試験—  
オピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験  
—継続投与試験—  
（→治験分担医師の変更、安全性情報等に関する報告）  
特に問題なし→承認

【報告事項】

議題 パーキンソン病患者を対象としたドネペジル塩酸塩の第Ⅲ相試験（医師主導治験）  
（→安全性情報等に関する報告）  
〈国立病院機構本部中央治験審査委員会にて 3/11（火）に承認済〉

議題 久光製薬株式会社の依頼による L-DOPA 非併用パーキンソン病患者を対象とした HP-3000 の第 II 相試験  
(→治験実施状況報告)  
(国立病院機構本部中央治験審査委員会にて 3/11 (火) に承認済)

議題 グラクソ・スミスクライン株式会社による COPD 患者を対象とした GSK586129 の製造販売後臨床試験  
(→治験実施計画書の改訂)  
(国立病院機構本部中央治験審査委員会にて 3/11 (火) に承認済)

次回委員会開催日

4月18日(金) 16:30～